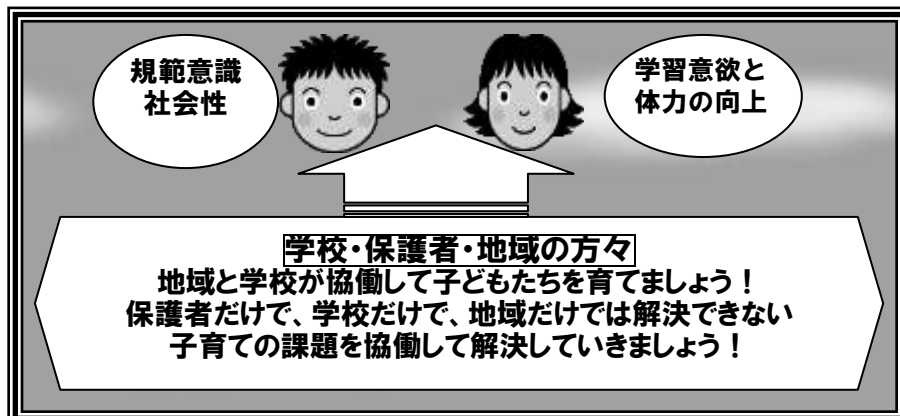


平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市 町 村	学 校 名 等
桜 井 市	安 倍 小 学 校

1 「まなびの道コミュニティ」基本コンセプト



本年度は、3年目の取組として、さらに具体的な活動を進めることを目標とした。学校と地域とが課題を共有し、その解決の方策を共に考え、協働して取り組んでいくという活動スタイルを大切にしていき、学校、保護者、地域のつながりを強め、学校、地域の教育力の向上をめざしていきたい。

2 「まなびの道コミュニティ」取組の概要

☆昨年度から継続している活動

◎年3回の「まなびの道コミュニティ」協議会の開催

地域の各団体の代表、有識者、学校が本校の課題や具体的な解決策について議論したり研修会を開催したりした。



コミュニティ協議会

◎自主学習会「はなまるタイム・イン・サマー」の実施

夏休みの初めに、学習ボランティアと本校職員で自主学習会を開き、本年度は178名の児童が参加した。

◎図書ボランティアによる読み聞かせ活動の実施

読み聞かせスタッフには4名登録いただき、今年度、全学級2～3回ずつの読み聞かせをしていただいた。ボランティアの方は、児童との交流が深まり、校外でも声をかけられることを喜んでおられた。



読み聞かせ活動

☆新たな取組

◎自主防災活動研修会の実施

市危機管理課と多武峰地区自主防災会を講師としてお招きし、「地域の防災」と題して先進的な取組を紹介いただいた。32名参加。

◎通学路クリーンハイキングの実施

集団下校時に保護者や登下校支援スタッフ、地域の方々と共にごみを拾いながら通学路をきれいにしようという活動を行った。約30名の方々がボランティアとして参加いただき、児童は意欲的に活動していた。



自主防災活動研修会

3 次年度にむけて

本年度は、地域の防災・安全意識の向上のために研修会を開いて、行政（市危機管理課）と地域と学校が防災活動についての情報を共有できた。また、通学路クリーンハイキングを行い、地域の方々と児童が共に活動することができた。この成果を引き継ぎながら、次年度も協議会で地域・学校が抱える課題等を出し合いながら、具体的な対策を講じる中で地域の方々と共に取り組んでいきたいと思う。